

厚生労働省「造血幹細胞移植医療体制整備事業」
関東甲信越3拠点病院合同企画

造血幹細胞移植HCTC Webセミナー

移植コーディネーターに必要な院外連携のポイントを知ろう

コロナ禍の今、求められる HCTCの連携力！

③実践編

とき

2022
10月1日(土) 13:00 ~ 開講
配信アプリ: Microsoft Teams

プログラム

造血幹細胞移植拠点病院としての取り組み

国立がん研究センター中央病院 造血幹細胞移植科長 福田隆浩

HCTC間の連携

国立がん研究センター中央病院 HCTC 山崎裕介

事例検討(グループワーク) コロナ禍の血縁ドナーコーディネーター ～遠方在住ドナーをコーディネーターの力で支えよう～

東海大学医学部付属病院 HCTC 三枝真理

HCTCが行う院外連携、ここがポイント!

東京大学医科学研究所附属病院 HCTC 大岩真希

認定制度について(認定講習・認定研修など)

国立がん研究センター中央病院 HCTC 山崎裕介

連絡事項～リクルート掲示板～

国立がん研究センター中央病院 HCTC 山崎裕介

関東甲信越3拠点病院合同企画

「造血幹細胞移植HCTC Webセミナー」全3回

①基礎編: 虎の門病院 2022年6月4日開講

②応用編: 都立駒込病院 2022年7月23日開講

③実践編: がんセンター中央病院

■主催

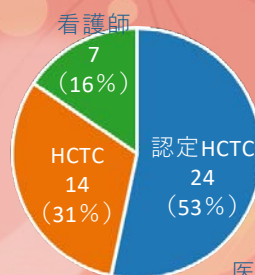
国立がん研究センター中央病院
造血幹細胞移植推進拠点病院

■このセミナーのお問い合わせ

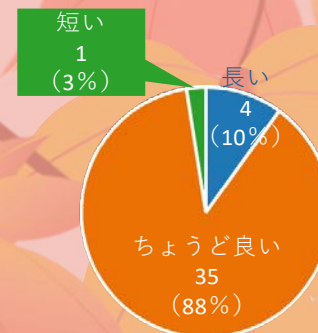
運営事務局:
東海大学医学部付属病院 地域拠点病院事務局

TEL: 0463-93-1121 内2237
Mail: hsct@tsc.u-tokai.ac.jp

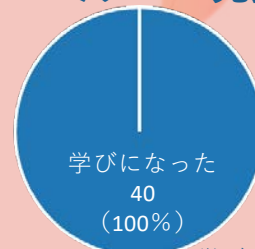
1.職種について教えてください



2.セミナーの時間について

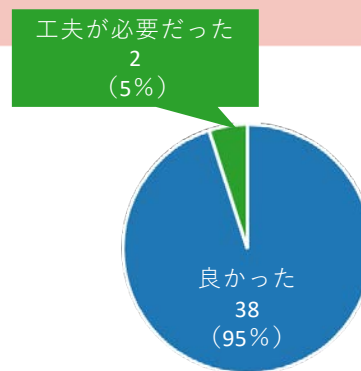


3.セミナーの充実感を教えてください



- HCTC同士の横のつながりができた
- 疑問や不安の提示や、的確なアドバイスの発言もあり、経験値により色々な話が聞けて良かったです。病院によっての対応の差についても色々あることがわかりました
- 他施設と連携する際に注意した方が良いポイントなどを確認することができました

4.グループワークについて



- スムーズに移動ができなかったこと、画面共有が途切れて少し残念でした
- 私達のグループは、入室、退室のトラブルなくできました。終了前のアラームが1分前だったので、お話が途中になってしまったりしました。途中、グループワーク10分ですとお伝えいただき助かりました。事前にアナウンスいただけると良かったです
- グループワークの時間が貴重でした。すぐくためになりましたが、もう少し時間が欲しかった気もします
- 終了時間が分かりにくい
- システム的な問題が多かったように思います

参加者: 42名、回答者: 40名

今回のセミナーの感想

- 各施設の状況がよくわかりました。グループワークで意見を情報共有できるとさらにありがたいです。
- グループワークのあとに少し休憩があると良いと思いました。
- 他施設の情報や対応が聞けて参考になりました。院外連携についてのポイントがわかりやすく、参考になりました。
- 実践編ということで学びの場となりました。企画、ご準備いただきました皆様に感謝申し上げます。ありがとうございました。
- 丁寧な準備がされたことが良くわかるセミナーでした。協力できず申し訳ありませんでした。グループワークの人数もとても適切でした。
- とてもリラックスしてグループワークに参加でき、話の展開も時間調整がうまくしていただけていて、適度な余裕があるなかで意見交換ができた。ファシリテーターの方のおかげでとても充実した時間でした。ありがとうございました。
- HCTCのブラッシュアップの機会になります。これからもよろしく願いいたします。
- 他の施設のHCTCの方とお話が出来、他の施設での状況を知ることが出来てとても良い機会でした。HCTCとしての活動を始めたばかりであり、当院ではHCTCが自分以外不在のため、このような交流の場は大変貴重であり、今後の活動に役立つことが多く本当に感謝しております。ありがとうございました。
- 本日も、各地の認定HCTCの方々の考えや、日ごろの活動を聞くことが出来、とても有意義な時間を持つことができました。開催していただきありがとうございました。
- 様々な施設の話が聞けて良かったです。対応で困った事例など、どのように対処したら良いか参考にしたいです。
- たくさんのHCTCさんが参加しているのが垣間見えて、みんな頑張ってるなあ...と思えることがうれしかった。直接お会いできる機会が今後増えていくことを願います。そうなった場合でも、オンラインの配信は続けてほしいです。(現地には行けないけど、オンラインだったら参加できる場合が数多くあるため)今後もよろしくお願いいたします。
- グループワークを少人数で時間を多くとって頂いたので経験豊富なHCTCの方に素朴な疑問を聞くことが出来たことがありがたく感じました。院外連携の手続きや工夫がわかってよかったです。
- 改めて自分の知識の確認と知識の向上につなげることができました。まだまだ経験していない項目もあり、対応方法について学ぶべき点多さを痛感しました。今回の院外連携の重要性についても今のコロナ渦だからこそ重要かつ必要であると強く感じました。家族間・兄弟間によっても問題は様々です。何より私たちはドナーのパイプ役を担う存在であること、ドナーに寄り添う気持ちを持って今後も対応していきたいと思います。今回は貴重な時間をいただき、ありがとうございました。次回のセミナーにもぜひ参加させていただきます。
- 研修開催ありがとうございました。前回紹介させていただいた、血縁ドナーさんが遠方ドナーさまで、ドナー近医でのHLA検査、移植後検診といった経験をしました。初めての遠方ドナー様で、相手の病院様との連携もどうしたらいいのかわからず手探りの状態でした。前回の経験を振り返り、自分に不足していた介入などとても参考になり、有意義な時間となりました。携帯から回答を送信など新たな方法での研修方法で夢中になりあっというまに研修が終わった感じです。GWも悩みを相談できたり、とてもリフレッシュできた時間でした。ありがとうございました。
- いろんな施設のHCTC方からお話を伺うことができとても参考になりました。よろしくお祈りします。
- 参加型でとても楽しかったのですが、はじめファシリテーターがグループに入れなかったで状況わからずどうしようと5分くらいつぶやいていました。。。
- お忙しいところ、貴重な時間をありがとうございました！
- 今回のグループワークはとても良い機会になりました。
- とても勉強になりました。こちらのセミナーを受講した後に、他院から提供後健診の依頼を受けました。おかげさまで戸惑いなく受け入れの院内調整ができました。
- 自身のコーディネートプロセスを振り返る良い機会になりました。また、今まで経験の無い事項等などは経験者の方のお話を聞くことができ、大変勉強になりました。
- 最後の大岩さんのまとめの資料がとても参考になったので、可能でしたら共有していただけると嬉しいです。よろしくお願いいたします。

次回の希望テーマなど

- みよりなしの移植症例、みよりはいるが高齢の親のみの移植症例、地域柄支援の受けにくい地域にお住まいの移植症例（移植後の支援うけにくい）
 - 事例検討や他施設の交流ができるのがいいと思います。
 - 現在直面している問題として、若年男性患者に対する妊孕性の説明の部分がございます。この様に、各々抱えている問題を各々出し合って各々相談し合える会があったら助かるなと思いました。
 - これからも様々な事例をもとにご教示いただけますと幸いです。
 - HCTCの皆さんが医学的な知識をどこまで学習しているかが気になる。（医師の立場から、どこまで知っていてほしいかも含めて）
 - 今後も定期的を開催していただきたいです。
 - 血縁ドナーにHLA研究所のスワブを郵送する際の手順と費用負担状況を知りたいです。
 - 取り上げて頂きたいテーマはAYA世代の支援について。復学・復職、小児科から成人への移行期にどのような問題をかかえ、HCTCとしてどう関わっていくか多職種連携、家族支援をどうしているかも学びたいです。
 - 今回のようなケースも含めて、困りごとケースやうまくいったケースなど、色々な事例検討会があるとコーディネートに生かせると思いました。非血縁でのコーディネートにおける課題（移植施設と採取施設間連携など）も検討してみたいです。
-
- 希望としては、倫理判断の難しい症例の検討などがうれしいです（例：自立した意思決定の難しい患者、家族間の仲が悪い場合のドナー調整など）
 - 今回も定期開催してほしいです！
 - 次回のテーマは、身寄りがいない方の移植症例検討をお願いしたいと思います。
 - 家族がいない（身よりなし）方の移植症例検討
 - 経済的支援が必要な場合の症例検討